

ファインズがAIO対策サービスを提供開始 検索結果上位化に有効なシステム運用により満足度の高い課題解決へ 「AIOナビ」を正式にローンチ

株式会社ファインズ（所在地：東京都港区、代表取締役社長：三輪 幸将）は、AI時代の新たな集客手法「AIO（AI Optimization）」に対応した集客支援サービス「AIOナビ」を2026年3月に提供開始いたしました。



ファインズはこれまでマーケティングDX企業として動画を起点とした包括的なソリューションを展開してきました。新たに策定した「企業と地域社会の未来に、テクノロジーの追い風を。」のパーパスのもと、多様化する社会のニーズや各企業が抱える課題に寄り添い、お客様の事業をご支援しています。

2025年9月にGoogleが「AI Overviews（AIによる検索要約）」を本格展開したことで、従来のSEO・MEOに代わり、AIに“おすすめされるかどうか”が集客の新たな指標となりつつあります。こうした環境変化を受け、ファインズはAI時代に最適化した集客支援を実現するサービスとして「AIOナビ」の提供を開始しました。

■AIの急速な発展と浸透に対応する必要性

近年、検索行動は大きな転換期を迎えています。特に2025年以降、Google検索においてAIによる要約表示「AI Overviews」が導入され、ユーザーは従来の検索結果ではなく、AIが提示する“おすすめ情報”を起点に企業や店舗を選択するケースが増えています。このAI表示は、Googleビジネスプロフィール（GBP）や従来の検索結果よりも上位に表示されるため、今後は「検索で上位に表示される」だけでなく、「AIに推薦される」ことが重要な競争軸となります。

また、訪日外国人の増加に伴い、インバウンドユーザーの多くがGoogleマップやAI検索を經由して企業や店舗を選ぶ傾向も強まっており、多言語対応や情報整備の重要性も高まっています。こうした背景から、従来のSEO・MEO対策に加え、AIに最適化された情報設計である「AIO対策」が、集客において不可欠な施策となっています。

■AI Overviewsの特徴について

AI OverviewsはGoogle等の検索エンジンにおいて、従来のSEO・MEOよりも上位の専用枠に表示される特性を持っています。AI検索への情報学習を最適化することで、検索結果における視認性を飛躍的に高め、ユーザーの検索体験において最優先の接点を確保します。

また、AI翻訳やSNS投稿の多言語化により、海外ユーザーへの情報発信を効率化。インバウンドに対応し、訪日客の来店機会創出をサポートします。

※SEO（Search Engine Optimization：検索エンジン最適化）：Googleなどの検索結果で特定のWebサイトを上位に表示させ、自然検索からのアクセス（流入）を増やすための施策

※MEO（Map Engine Optimization：マップエンジン最適化）：Googleマップ上で自社のGoogleビジネスプロフィールを検索上位に表示させ、来店や問い合わせを増やすための施策

■ファイズが提供する「AIOナビ」

「AIOナビ」は、AI時代の検索環境に対応し、GoogleのAIに“おすすめされやすくなる状態”を構築するための集客支援サービスです。「AIOナビ」が提供する主な特徴と、集客を最大化させる3つのポイントは以下の通りです。

POINT①：サイテーションの代行掲載数が約100媒体

最新のサイテーションシステムを搭載。AI推薦を前提とした情報設計約100媒体へのサイテーション（外部サイト掲載）を通じて、AIが参照する情報量と信頼性を高め、検索時の上位表示およびAI推薦の獲得を支援します。

POINT②：SNSや口コミ管理とも連携し、業務負担を軽減

企業・店舗運用の効率化 口コミ管理・AI返信機能、SNS投稿連携（Googleビジネスプロフィール ⇄ Instagram）、投稿生成AIなどにより、日常業務の負担を軽減しながら継続的な情報発信を可能にします。

POINT③：改ざん・イタズラ防止の機能を搭載

情報改ざん対策機能によって、Googleマップ情報の改ざんリスクに対し、正確な情報を維持するプロテクト機能を搭載。安心して運用できる環境を提供します。

■今後の展望

各種AI検索・チャットサービス（生成AI）における情報表示の最適化が進むと見込まれている中で、企業や店舗にとって「AIにどのように認識されるか」がブランド価値や集客成果に直結する時代に移り変わっていきます。ファイズは「AIOナビ」を通じて、AI時代における集客のスタンダードを確立するとともに、対応媒体の拡張や機能強化を進め、より高度な集客支援サービスへと進化させてまいります。

■会社概要

株式会社ファイズは、Videoクラウドを中心に企業のDX推進をご支援しています。

現在まで24,000社（2025年6月末時点）を超えるお付き合いがあり、特にVideoクラウド事業における動画制作累計取引社数は12,000社超え（2025年6月末時点）と日本最大級の実績を誇る動画のリーディングカンパニーとなっております。その他、DXコンサルティングなど、企業のDX化に向け一貫したサービス提供を行うことが可能です。

社名	株式会社ファイズ
所在地	東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館 19F
代表者	代表取締役社長 三輪 幸将
証券コード	5125（東京証券取引所グロース市場）
ホームページ	https://e-tenki.co.jp/